

令和7年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	中屋敷地区センター
対象期間	令和7年4月1日 ~ 令和8年3月31日
指定管理者	株式会社清光社
実施日	令和7年11月11日、令和8年6月10日
点検方法	・報告書類の確認及び現地でのヒアリング
講評	・令和6年度に、個人での諸室利用の申込開始時期を早めたことで、諸室の稼働率が高くなり、利用料金の増加にも繋がった。 ・自主事業(現 指定事業)の実施から、9団体のサークルを設立し、地域コミュニティの醸成に大きく寄与した。
指摘事項	特になし
改善状況	—
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	3,116,450円(前年度比108%)
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	開館日数:345日 年間利用者数:99,741人(うち区内居住者人数:87,661人)
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	稼働率:46.3%(前年度43.2%)
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	適正に執行された。 適正に執行された。
	指定事業(指定管理事業)実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の指定事業(指定管理事業)計画との整合性	幅広い年代を対象に、359回実施し、延べ9,681人が参加した。
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正に運営されている。
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書とおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	計画通りに実施している。
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	適宜実施している。
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正に管理している。
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	アンケートやご意見箱、利用者会議でいただいたご意見に、丁寧に対応している。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	良好に管理されている。
自主事業(A型及びB型)実施状況	事業名、事業種別、実施時期及び場所、事業の成果、収支及び施設運営等への還元状況、公募時の事業計画書及び事前協議内容との	実施なし	
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	利用案内を作成し配付している。また、ホームページでも注意事項等掲載している。
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	実施している。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	常備している。
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	常備している。
		消防計画の作成・提出状況	適正に実施している。
	保険	施設賠償責任保険への加入	加入している。
	研修	職員等に対する研修の実施状況	人権研修、接遇向上研修等、施設運営に必要な研修を実施している。
本市重要施策への実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注等の取組状況等	ごみゼロルート回収に参加。その他本市施策の趣旨を理解し、協力している。	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	事業報告書のとおり
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	事業報告書のとおり
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	発生時は速やかに報告している。
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	該当なし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関する事	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	該当なし
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	<ul style="list-style-type: none"> 公式LINEを開設。スタンプカードを実施し、再来館に繋がった。また、自主事業の申込み受付が可能になり、事務手続きの簡略化にもなった。 利用者からのご意見から、体育室個人利用の運用を変更し、できる限り平等に使用できるよう、利用者サービスの向上に務めた。 		特になし